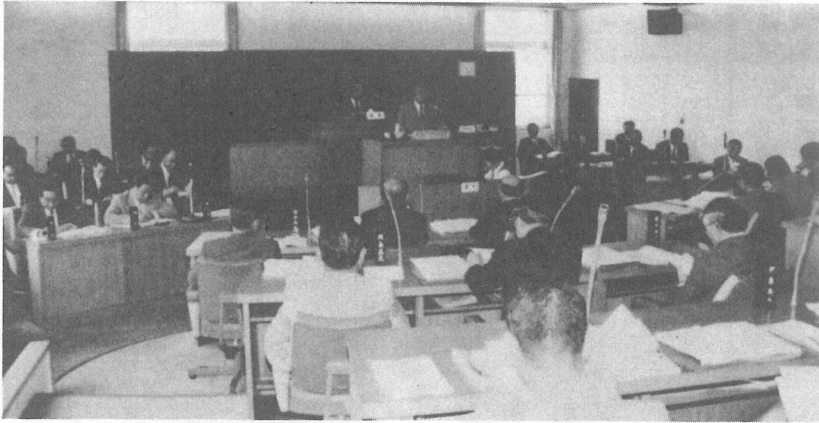


福祉基金など8議案可決

9月定例町議会

9月10日から17日まで8日間の日程で定例町議会が開かれました。

今議会では、福祉や国民健康保険に関する基金条例、一般会計補正予算、また、平成元年度の町の決算などが審議され、いずれも可決承認されました。内容は次のとおりです。



●横芝町長寿社会福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定

21世紀の高齢化社会にそなえ、高齢者の在宅福祉・医療、健康対策を充実させるための基金を設置することになりました。

●横芝町国民健康保険財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定

国民健康保険会計全般にわたる財政調整機能をもたせた基金を設置し、よりよい国保事業をすすめることにしました。

●町の境界変更

成田用土地利用改良区が実施した土地改良事業に伴い、横芝町（谷台地区）と多古町（牛尾地区）との境界の一部を変更することになりました。

（今後、知事の決定を受けて施行される。）

●人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

10月14日付で任期満了となる吉川義男氏（71歳＝長倉）を引き続き推薦することについて同意されました。

●平成2年度横芝町一般会計補正予算の議定

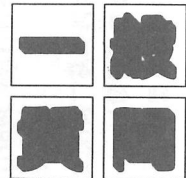
本年度2回目の補正予算では、繰越金や県の支出金を財源として1億1,249万2千円が追加されました。これは長寿社会福祉基金積立金、集会所新築工事費、郡環境衛生組合負担金、道路関係施設整備費、坂田池公園隣接道路整備費などにあてられます。

●平成元年度横芝町一般会計歳入歳出決算の認定

●平成元年度横芝町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定

●平成元年度横芝町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定

いずれの会計も健全財政として承認されました。（関連記事7ページ）



旧国鉄用地の取得



JR横芝駅南側に広がる旧国鉄用地

●都市計画によるまちづくりの拠点として、JR横芝駅周辺の旧国鉄用地を取得し、多目的に利用する考えはあるか。
●豊かなまちづくりに向けて、駅周辺の開発は重要な課題として位置付けている。旧国鉄用地の取得については多額の資金が必要であり、土地利用の目的等、町議会をはじめ関係機関と十分協議を重ね結論を出したい。